

## 呉川ふれあいセンターでおもちつき

12月21日に仮設住宅に住んでいるかたや市外に住んでいるその家族のかた、お隣の呉川ケアセンターのかた、社会福祉協議会や自治会のかたなど約40人に協力していただきお米1俵分のおもちがつきあがりました。

あんこ、ごま、きなこ、納豆、大根おろしなどいろいろなおもちと豚汁がふるまわれ大盛況でした。

# 広報あしや

1998年(平成10年)1月15日号

No.740

毎月1日・15日発行

発行/芦屋市役所(広報課)

☎0797-31-2121

〒659 兵庫県芦屋市精道町7番6号

## 芦屋市特定優良賃貸住宅

## ハーモニー住宅入居者募集

募集期間

一月二十日(火)～二十八日(水)

入居予定日

①、②とも平成十年四月一日

入居資格

・市内での被災者優先で、自己の所有

①芦屋セゾン業平(業平町五番十八号)：四十四戸、RC造九階建(エレベーター有り)、三LDK～三LDK(六〇八一・四二平方メートル)

②エクセル芦屋(業平町二番八号)：十八戸、SRC造十一階建(エレベーター有り)、二LDK～三LDK(六四・七四～六九・九六平方メートル)

\*再募集につき先着順に受け付けます  
①八万八千円～十八万円  
②八万二千四百円～十六万六千円

員の所得合計  
・入居しよう  
・家庭構成が夫婦または親子を主としたもので、一人以上で入居できるか  
かるかた。  
・市内での被災者優先で、自己の所有  
している住宅が全半壊(全半焼)し、  
かつ、現に住宅を失ったことを証明で  
きた。(被災時の単身可。)

## 従前居住者用住宅(大原町住宅)への入居者を募集します

問い合わせ

都市整備課 ☎38-2110

③  
都市整備公社  
2110



## 確定申告はお早めに!

確定申告の相談会場を設置します。申告は、お早めにお済ませください。なお、各会場には駐車場がありませんので、電車またはバスをご利用ください。(土・日・祝日は除く)

問い合わせ  
芦屋税務署 ☎31-2131

芦屋税務署(公光町6-2)  
2月2日～3月16日 9時～17時  
神戸市医師会東灘分館(神戸市東灘区御影中町4-1-8)  
2月2日～2月13日  
9時30分～17時(広域申告相談期間)  
2月16日～3月16日 10時～16時

## 住宅を新しく取得したかたなどへ

平成9年中に住宅を取得したり、増改築をしたかたに対して『住宅取得等特別控除』を受けるための説明会を次のとおり開催します。

芦屋税務署(公光町6-2)

1月22日 10時・13時・15時の3回開催

※駐車場がありません。電車またはバスをご利用ください。  
※当日は申告書は受け取りません

## 償却資産の申告について

平成10年1月1日現在、市内に事業用資産を有する法人または個人のかたは、平成10年2月2日(月)までに償却資産申告書を提出していただことになります。

なお、阪神・淡路大震災により滅失し、または損壊した償却資産に代わって取得した資産については、課税標準の特例により税負担の軽減があります。詳しくは係までお問い合わせください。

問い合わせ 課税課固定資産税係 ☎38-2017

## 次代を築く青年に期待 市長からのメッセージ

26

現在住宅に困窮しているかた。  
・自己の居住していた住宅が、阪神・淡路大震災により全・半壊(焼)し、現に住宅を失ったことを証明できるかた。  
・世帯員が二人以上であるときは、その家族構成が原則として夫婦または親子であること。(単身者も申し込めますが、二人以上の世帯を優先します。)  
・入居しようとする世帯全員の収入合計(月額)が十九万円以上五十八万二千円以下のかた。

登録または外国人登録されていたかたで、内書をご覧ください。  
・収入の算出方法その他詳しく述べての条件に該当するかた。  
・平成七年一月十七日現在、芦屋市に住民登録されています。  
・申込資格

募集期間 一月十九日(月)～三十日  
（金）\*申込案内書は都市整備課(仮設  
戸舎)ほかで配布します。  
入居予定 平成十年三月中旬  
住宅名称 大原町住宅(ラ・モール芦屋  
構造 SRC造十二階建  
内 募集戸数 三十二戸  
間取り 2DK(五八・二四平方メートル)  
・  
共益費 実費負担(約三千円程度)  
申込資格 以下のすべての条件に該当する  
かた

新年いかがお迎えでしたでしょうか。今年は穏やかなお正月で、ゆったりとした時を過ごされたことと存じます。この広報紙がお手元に届くころは、既に松の飾りも解け、「成人の日」を迎えます。今年は、三年ぶりにルナ・ホールで開催します。市内で今年成人式を迎えるのは、千二十四人の震災当時高校生だった皆さまです。外国籍のかたも五十三人いらっしゃいます。大震災を体験された皆さまこそ、次代を築くランナーとして、大きく成長されることを祈っています。

△本紙新年号に、昭和六十二年ノーベル医学・生理学賞を受賞された利根川進博士から、激励のメッセージをいただきました。利根川博士は、芦屋市に引っ越ししてこられたときは高校を卒業されただばかりで、成人になられたのも芦屋在住の時だそうです。現在アメリカのマサチューセッツ工科大学の教授として、日夜研究に打ち込まれています。今年成人式を迎える皆さんも、この小さな大都市・芦屋から、世界へ羽ばたいていかれることを願っています。

▽そのメッセージにありましたように、「人間は『學習と記憶と忘却』の生物」で、「大震災のような大変な災害が起こると、生活の積み重ねが一挙に倒壊し、人間は当然計り知れないほどのショックを受け、毎日少しずつ『忘れる』ことによつてやわらぎ、新たな『記憶』を一つひとつ積み重ねることによって、生活が次第に立ち上がりしていく」と言われていますが、本当にそのとおりだと実感しています。あのときの終末を思われる大被害、友人の棺を前にしたときのショック、それからの三年間、「記憶と忘却」のなかで人々立ち上がり、新しいまち、防災に強いまちづくりの「學習」を重ね復興してまいりました。

▽しかし、犠牲になられた人々のことは忘れることができません。心から、その御靈を追悼したいと思います。(一月十七日「芦屋市犠牲者追悼式」)

では、決意を新たに完全復興に向け、今年も確実にその歩みを進めていきたいとお誓いしたいと思います。市民の皆さまのご協力をよろしくお願い

# ごあん ない REPORT

## おしらせ

### 福祉課障害福祉係からのお知らせ <バザー用品提供のお願い>

「芦屋市手をつなぐ育成会」(旧称、芦屋市手をつなぐ親の会)がバザーを行います。日用雑貨・衣類(新品)・食料品(賞味期限内)等をご寄贈ください。

●日時…2月10日(火)10時30分～●会場…ラボルテホール●寄贈受付…2月3日(火)までに福祉課障害福祉係または社会福祉協議会へ持参してください。

<結婚促進事業「ふれあい」への参加者募集>

身体に障害のあるかたで、結婚する意志のあるかたに出会いの場を提供します。●日時…2月22日(日)10時30分～15時30分●会場…市民センター401室●参加資格…市内在住の身体障害者手帳所持者で、20歳から60歳までの独身のかた●締め切り…2月23日(金)

<第15回身体障害者作品展>

●期間…1月30日(金)～2月4日(水)●会場…市民センター常設展示場●展示作品…絵画・書道・手芸ほか

いずれも問い合わせは、福祉課障害福祉係(☎38-2043)へ。

### 生け垣設置助成金制度の勧誘にご注意ください

市では生け垣の設置を応援していますが、最近、市の職員や都市整備公社の職員を装い、「芦屋市緑化基金事業の制度を利用し、自己負担無しで生け垣ができる」と説明してまわり、制度を悪用して工事を請け負おうとしている造園業者があります。市への助成金交付要綱では、工事費の3分の2以内を助成しますが、残りは個人負担となっています。全額補助でないことをご理解のうえ、このような悪質業者とトラブルのないように気をつけてください。

問い合わせは、都市整備公社みどりの課(☎38-2103)へ。

### 国際交流協会からのお知らせ

<第16回ユース・クラブ「タイ王国ってどんな国?」>(タイ語通訳あり)

講師…荒木バッタマー氏●日時…1月21日(水)18時30分～20時●会場…国際交流協会会議室●定員…30人

<トライアゴンコンサート～魅惑のアルゼンチン音楽～>

●日時…1月23日(金)18時～19時●会場…ラ・モール芦屋アトリウム●演奏…ロベルト・デ・ロサノ氏(ギタリスト)

<英語で話そう～フリートーキング～>

●日時…1月29日(木)13時～14時30分●会場…国際交流協会会議室●講師…ヨコ・キャンベル氏(カナダ総領事館)●定員…30人

### 日本語ボランティア指導者養成講座

●期間…2月4日～4月22日(毎週水曜日)18時30分～20時30分、計11回●会場…国際交流協会会議室●内容…基礎的な文法の学習と会話の教授法、日本語の発音●定員…30人●費用…ボランティア活動に熱意のあるかたで、11回の講習のうち9回以上出席でき、修了後、当協会の日本語教室で活動できること。国際交流協会会員(申込後の入会可)、協会年会費1口2000円)●申し込み…往復はがきに氏名(ふりがな)・住所・電話番号を記入のうえ、27日(火)までに国際交流協会へ(先着順)

いずれも問い合わせは、国際交流協会(大原町2-6-209 ラ・モール芦屋2階☎34-6340)へ。

### 女子再就職準備講座

●日時…2月13日(金)～20日(金)のうち4日間(土・日曜日は除く)10時～16時●会場…県立神戸学習プラザ(神戸交通センタービル4階)●対象…県内在住の再就職希望女性●内容…接遇、労働関係法令の知識、ワープロ講習等●定員…40人(多数の場合抽選)●申し込み…1月23日(金)までに往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ下記へ●問い合わせ…雇用促進事業団兵庫雇用促進センター(〒650神戸市中央区明石町48 ☎078-333-7637)

●兵庫県民労働大学講座(全6回)  
男女雇用機会均等法改正等の労働問題や職場環境について、専門分野の講師による分かりやすい解説です。

●日時…2月3日、5日、10日、12日、17日、19日の水曜・木曜、18時30分～20時30分●会場…尼崎市立労働センター集会室●費用…3000円●定員…約70人●問い合わせ…兵庫県阪神県民局労政課(☎06-481-7641)

### OA(ワープロ・パソコン)技術講習

出産、育児、介護等で退職されたかた、経済的自立を目指す再就職希望者等で、講習の全日出席できるかたを募集します。●期間…2月26日(木)～3月26日(木)の21日間、9時30分～15時30分●定員…20人●申し込み…1月27日(火)10時～12時、13時～15時(本人がはがき持参のうえ県立女性センターまで)●費用…教材費実費負担●問い合わせ…県立女性センター(〒650神戸市中央区東川崎町1-1-3神戸クリスタルタワー8階☎078-360-8550)

### 納期 2月2日まで

### 市県民税(第4期)

/課税課市民税係 ☎38-2016

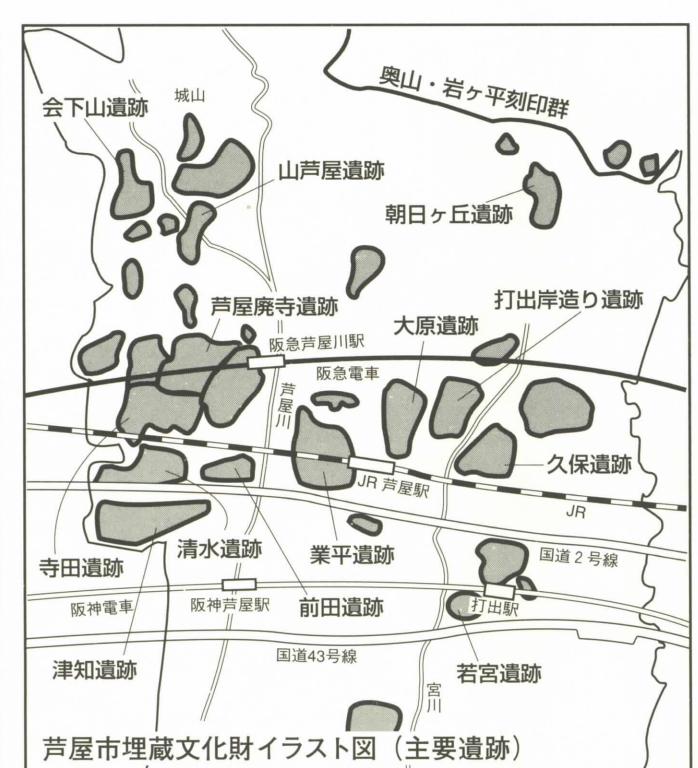
法人市民税・事業所税(11月30日決算の法人等) /課税課管理係 ☎38-2015

国民健康保険料(7期分) /保険年金課保険係 ☎38-2035

納付は便利な口座振替で

毎月20日は

「阪神地域ノーマイカーデー」



# 書き改められる原始・古代の芦屋

## —震災復興に伴う3力年の発掘調査の成果から—

問い合わせ 文化財課 ☎31-9066

重要な遺跡が発掘された場合、市民の皆さんが現地を見学できる説明会を適宜開催しています。その際はご参加ください。

### 古代芦屋の役所はいざここにありや

古代芦屋の役所は、芦屋川の西側の地城にあつたらしく、寺田・寺田・三条九ノ坪遺跡など大規模な集落ができるようになつきました。

寺田遺跡ではたくさんの奈良時代の土器が出土しましたが、その中に墨で字が書かれている土器が四点見つかりました。

この土器に字を書いた人のあたりに役所があつたことが推測できます。また、これらの土器と一緒に当時の役人がお祭りに使つたと考えられています。

寺田遺跡ではたくさんの奈良時代の土器が出土しましたが、その中に墨で字が書かれている土器が見つかりました。

また、打出岸造り遺跡では大きな土器が出土しましたが、その中に墨で字が書かれている土器が見つかりました。

寺田遺跡ではたくさんの奈良時代の土器が出土しましたが、その中に墨で字が書かれている土器が見つかりました。

寺田遺



## 図書館の

## 『震災資料展』

～阪神・淡路大震災から3年～

1月13日～18日

**E・D・U・C・A・T・I・O・N**  
**教の育**  
**ペー**  
**ジ**
このページの問い合わせは  
図書館(☎31-2301)へ

平成七年一月十七日、阪神・淡路大震災により芦屋市は未曾有の災害を被りました。まちの復興と創生を願い、また、大震災の体験を風化させないためにも、図書館では「震災資料展」を開催し、併せて大森一樹映画監督の震災講演会も行います。

**ハイビジョンで見る  
震災のつめ跡**

図書館は、震災の年から震災関連資料の収集・保存に努めてきました。今年の「震災資料展」では、それらの資料の展示に加え、三十五インチのハイビジョンによるビデオ放映も行います。被災したまちが、画面一杯に鮮明に映し出されるNHKハイビジョン・ビデオ放映には新たな側面を発見させられるものがあり、心に深い感慨を覚えます。

展示資料は、公的機関や会社・団体などから寄せられた調査報告書や研究書、および震災に関連して出版された証言や手記などから収集されたものです。

また、開架室の「震災図書コーナー」には約五百冊の震災関連図書を所蔵し、大部分は貸し出しが可能です。

●日 時：1月13日（火）～1月18日（日）、午前9時30分～午後5時。ただし十五日（祝）休館、最終日の十八日は午前十一時三十分まで

●内 容：NHKハイビジョンで見る阪神・淡路大震災

**講演会のテーマは  
「震災ファミリー」**

講師は

映画監督の大森一樹氏

自らも市内の自宅で被災された映画監督の大森一樹氏を講師に迎え、大森監督は、震災後にチャリティ上映会を行い、その収益金をお話を聞いていただきます。

●会 場：図書館二階  
●会 場：集会室、一階エントランス  
●内 容：NHKハイビジョンで見る阪神・淡路大震災

●日 時：1月18日（日）午後1時～午後2時  
●会 場：図書館二階  
●定 員：八十人（要予約、先着順）

市に寄付されるなど、地域の復興に貢献されています。



淡路大震災、震災関連資料（震災記録・証言・手記・文芸作品、「阪神・淡路大震災青屋の記録'95～'96」他）、防災・復興関連資料（地域防災計画他）、写真パネル（震災直後と現在、市内数カ所の写真）


**<図書館のボランティア>  
芦屋市立図書館「友の会」**

広報の点訳を初めとする点字図書や録音図書、また映像資料の作成やお話の読み聞かせなど、さまざまなボランティアのかたがたが以前から図書館を拠点に活躍されてきました。このような活動に加え、平成9年2月には『芦屋市立図書館「友の会』が発足しました。

「友の会」の活動はまず、市民のかたがたの協力を得て図書館の東玄関にフラワーデザイン、絵画、書、パッチワーク・キルトなどを「ライブラリー・ギャラリー」として四季折々に展示することから始められました。定期的な活動としては、幼児と本の出会いの場となる「母と子のいこいの広場」、中高生のためのサロン「ヨッシーくらぶ」、そして人形劇の作成や練習を行う「ラッキーのスタジオ」等があります。人形劇では夏と秋に「ポケットシアター」を行い、好評を得ました。また、夏、秋と1月10日（土）には「ライブラリーコンサート」を図書館のエントランスで行い、いずれも大盛況でした。「友の会」は、今回の「震災資料展」にも参加・協力し、図書館活動を支援しています。

「友の会」には、図書館の活動に賛同していただけるかたならどなたでもご参加いただけます。問い合わせは、図書館友の会・半田（☎23-1746）まで。



仲間が集うヨッシーくらぶ

**★ '98『芦屋市民ギャラリー・芦屋市民ステージ』★**

●ギャラリー部門 会場…市民センター（常設展示場・多目的ホール・301室）

1/21→1/24 芦陶会作品展	1/30→2/2 芦屋身体障害者作品展	1/30→2/2 芦屋佛像彫刻展	1/30→2/2 三条コミスク図工クラブ作品展	1/30→2/2 趣味のグループ
2/8→2/12 世界の切手展	2/8→2/12 なかよしクラブハウスくすのきのいえ作品展	2/8→2/12 油絵グループおいしいクラブ作品展	2/8→2/12 第28回芦屋絵画グループ展	2/13→2/16 朗々会作品展示会
2/13→2/16 アシヤフォトクラブ写真展	2/13→2/16 早春の盆栽・山野草展	2/14→2/16 芦屋茶華道大会		

入場はすべて無料です。  
ぜひ、ご覧ください。

●ステージ部門 会場…ルナ・ホール

2/5（木）11時～ 第25回市民民踊大会	2/8（日）13時～ 第32回芦屋合唱祭	2/14（土）11時30分～ 各流邦舞大会	2/15（日）12時～ 第13回民謡まつり
--------------------------	-------------------------	--------------------------	--------------------------

問い合わせ  
文化振興財団 ☎31-4962